



あいち生物多様性戦略2020と 「トヨタツの森」

豊田鉄工株式会社

弊社の旧事務所跡地に「トヨタツの森」が2013年11月に完成しました。この森をつくるに当り、愛知県が策定した『あいち生物多様性戦略2020』にある『生態系ネットワークの形成』に積極的に参画することにしました。豊田市における「生態系ネットワーク」とは東の矢作川と西の丘陵地帯を結ぶことであり、「トヨタツの森」はその中間に位置するため他の企業の森や公園と一緒にネットワークを形成することが出来ると考えました。

「トヨタツの森」は総面積2800㎡の緑地の中に自然を模した森や川などをつくっています。ここに45種類1454本の木を植えました。森は土地本来の樹木の苗を密生して役員や社員が植樹をしました。小川には滝や池を設け、魚の隠れ場所や産卵場所を確保し、矢作川水系の魚など14種類約1000匹を放流しました。立派な森になるまで時間がかかりますが、今後、いろいろな昆虫や鳥が訪れたり、棲みついてくれたりするのを楽しみにしています。



